

□議員名：山田伸幸

1 避難所へのエアコン設置について

論点	猛暑の中での避難所における空調の必要性についてどのように考えているのか。
回答	猛暑の中での避難所生活には空調が必要であると考えている。空調設備がない場合でも、業者と協定を結び、必要な設備を運搬し設置してもらうように対処する。

論点	6月議会での質問の際に、学校体育館への空調設備設置について「その考えはない」と答弁していたがこの考えは今でも変わらないか。
回答	全国的に屋内運動場の空調設備設置の検討が進められており、防災機能の強化だけでなく、屋内運動場の授業や行事の実施など施設の活用機会が増加し、教育環境の向上に期待が持てる。現在、具体的な計画はないが他の自治体の導入事例などの情報収集を行っている。

論点	国は学校体育館への空調設備設置整備を加速化するように求めた上で補助金についても大幅に引き上げている。これを活用して整備を進めてはどうか。
回答	右から左にすぐにはとはいかないが十分検討する余地があるので、教育委員会と総務部で協議は進めていきたい。

2 バスダイヤの改正について

論点	6月議会の答弁で執行部は「10月のバスダイヤ改正に向けて協議していく」と約束されたが協議はされたか。
回答	市内で一番バスダイヤを持っている事業者と協議したところ、運転手の確保が進み改善されたと聞いている。今年10月のバスダイヤ改正では減便されたところを中心に便数の増加や運行時間の調整などを行い、できる限り利便性の向上の方向で調整を進めている。